防除体系 (登録薬剤)

2024.12.1時点の農薬登録情報をもとに作成

JA庄内たがわ 令和7年(2025年)版

種類	防除時期	対象病害虫(雑草)	登録農薬名	希釈倍数 •使用量	水100%当り 薬剤量	使用時期	使用回数	RAC コード	備考
殺 菌 剤		黒斑病	ベンレートT水和剤20	種芋重量の0.4~0.5%	П	植付け前	1回	F:M03 F:1	種芋粉衣
殺虫剤	植付け前	コガネムシ類幼虫	ダイアジノンSLゾル	25~50倍 100ℓ/10a	4000~ 2000ml	植付け前	1回	I:1B	全面土壌混和
		アブラムシ類	アドマイヤー1粒剤	4kg/10a	-	植付け時	1回	I:4A	植溝土壌混和
	生育期	コガネムシ類幼虫	オンコル粒剤5	6 ∼ 9kg/10a	-	生育期(但し、収穫60日前まで)	1回	I:1A	株元土壌混和 土寄せ時
		ハスモンヨトウ	トレボン乳剤	1000倍 100~300ℓ/10a	100ml	収穫14日前まで	3回以内	I:3A	散布
		アブラムシ類	ウララDF	2000倍 100~300ℓ/10a	50g	収穫7日前まで	2回以内	I:29	散布
		カンザワハダニ ハスモンヨトウ	コテツフロアブル(劇)	2000倍 100~300½/10a	50ml	収穫7日前まで	2回以内	I:13	散布
		ハダニ類	コロマイト乳剤	1000倍 100~300ℓ/10a	100ml	収穫前日まで	2回以内	I:6	散布
		ハスモンヨトウ	フェニックス顆粒水和剤	2000~4000倍 100~300ℓ/10a	25g∼50g	収穫前日まで	2回以内	I:28	散布
除草剤	植付後 (萌芽前)	一年生雑草	ゴーゴーサン細粒剤F	4∼6kg/10a	ı	植付後萌芽前(雑草発生前)	1回以内	H:3	全面土壌散布
		一年生雑草	クレマート乳剤	200~400ml/10a 散布液量100~1500/10a	200~400ml	植付後萌芽前(雑草発生前)	1回以内	H:3	全面土壌散布
	雑草生育期	一年生雑草	バスタ液剤	300~500ml/10a 散布液量100~1500/10a		収穫30日前まで(雑草生育 期 耕起前・植付前又は畦間 処理)	3回以内	H:10	雑草茎葉散布

- <u>適正管理について!</u> 1. 病害虫の発生状況・予察に留意しながら予防・発生初期防除を心がける。 2. 園地の適正な排水管理を行う。
- 3. ドリフト軽減ノズルや防薬ネット等を出来る限り 使用する。4. みつばちへの配慮を行う。

防除器具の農薬残留に留意!!

- ・防除器具は、前回散布後に充分洗浄したか確認し、散布当日も薬剤調 整前にもう一度通水し洗浄しましょう。
- ・防除器具は使用後、通水で3回以上洗浄しましょう。
- ・洗浄水は川や下水等に流さないようにしましょう。